

随意契約理由書

件名	令和6年度玉津健康福祉ゾーン南側法面崩落復旧工事
契約の相手方	岡野建設工業株式会社
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項5号に該当

随意契約の理由

市所有地の法面が崩壊して隣接する私有地近くまで土砂が流出していることが判明した。

加えて、フェンス基礎部の土砂も流出し、フェンスが宙ぶりの状態となっている。

当該箇所は私有地との境界近くにあつて建屋が隣接しており、且つ小規模の雨などでも土砂流出が進行している状態にあり、大雨等により今後全面的に崩壊すれば、建屋を含む隣接私有地への被害が予想されることから、早期に法面の復旧等の対策を実施する必要がある。

上記請負人は、本社を西区に構えており、施工現場周辺に精通している。

また、他にも西区管内において多数の災害復旧工事の経験を有しており、資機材の調達等の臨機応変な対応や緊急かつ確実な施工が期待できることから随意契約を行いたい。